

葛西会長の主張

葛西会長が「真の保守政治確立」を目指した、国会議員で組織する『正しい日本を創る会』で、講演を行ったそうである。

その講演の中で葛西会長は、「マッカーサーは軍隊に民主主義はないと言ったが、経営にも民主主義はない」、「経営と軍隊は似ている」と主張している。ここに葛西会長の経営に対する基本姿勢があらわれている。

「規律と忠誠心」、「命令と服従」の姿勢は、このような考えからきているのか？まさか海陽学園の教育方針も同じ考えでは生徒が大変不幸である。

さらに驚くことに、「集团的自衛権はあっても行使できない」から「総理大臣が集团的自衛権があると言えればいい」と持論を展開している。

みなさんは、この発言をどう思われますか？

経営に民主主義はない
経営と軍隊は似ている